

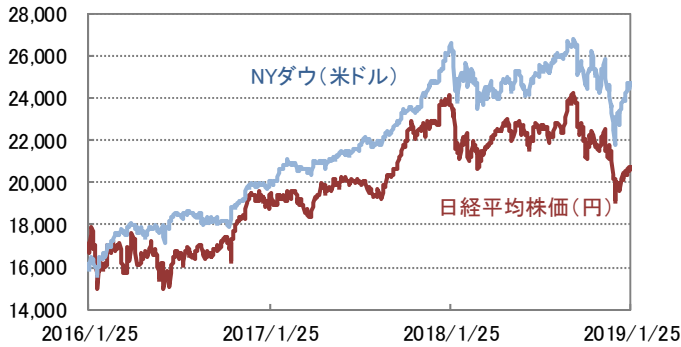
ウィークリーレポート

2019年1月28日号

■ 先週の市場の動き

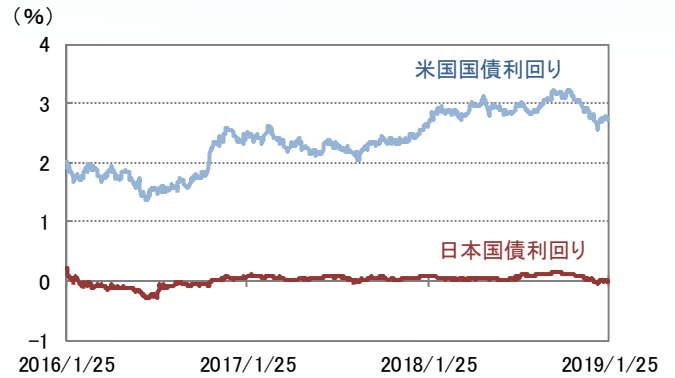
米国株式(NYダウ)は続伸。米中貿易交渉に関する楽観論の後退や、ユーロ圏・中国の景気減速懸念から売りが先行。米国の金融政策正常化ペースの鈍化観測や、米政府機関閉鎖が一先ず解除されたことで反発した。

■ 株式市場



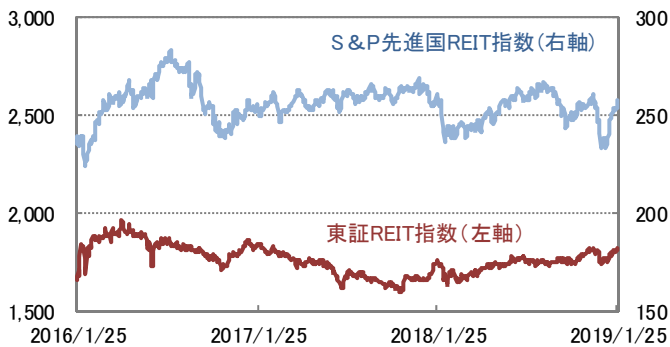
日経平均株価は株価指数先物の買いが上げを主導し週末に急反発、NYダウは2018年12月上旬以来の高値を回復

■ 債券市場



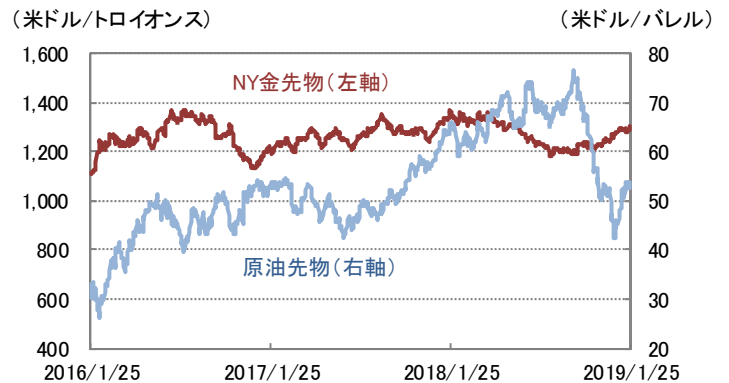
米国10年国債利回りは、米中貿易交渉の不透明感や欧州主要国の長期金利低下が買い材料となり低下

■ REIT市場



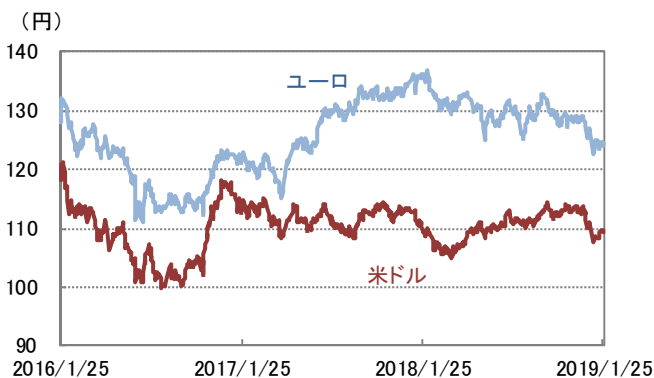
国内は続伸し約1年11カ月ぶりの高値を回復、海外も3週連続で上昇

■ コモディティ市場

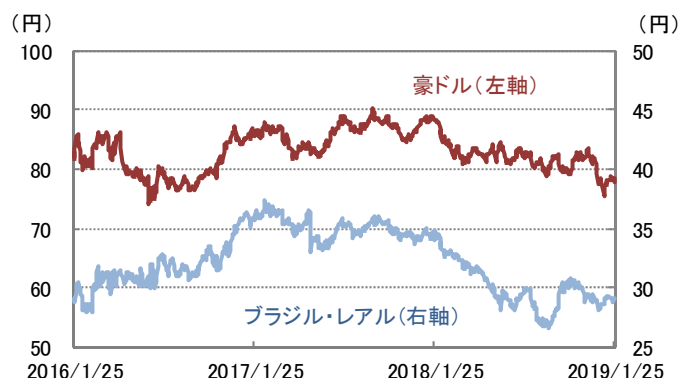


原油は需要が緩むとの観測から下落、金は対ユーロでの米ドル安を受けて急反発し上昇

■ 為替市場



米ドル/円は上昇、109円台での推移が続いた、ユーロ/円は先行きのユーロ圏の景気減速懸念が強まり下落



豪ドル/円は3週ぶりに下落、ブラジル・リアル/円は続落

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■ 主要指標の動き

	先週末*	騰落率				先週末	変化率			
	1/25	1週間	1カ月	3カ月		1/25	1週間	1カ月	3カ月	
株式関連	日経平均株価	20,773.56	0.52%	8.45%	▲2.33%	米ドル	109.77	0.35%	▲0.27%	▲2.01%
	TOPIX	1,566.10	0.55%	10.64%	▲2.17%	ユーロ	124.07	▲0.45%	▲1.09%	▲2.85%
	JPX日経インデックス400	13,899.96	0.57%	10.38%	▲1.97%	英ポンド	143.86	1.39%	2.99%	▲0.35%
	米国 NYダウ	24,737.20	0.12%	13.51%	▲0.99%	豪ドル	77.80	▲1.16%	0.26%	▲1.77%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	2,664.76	▲0.22%	13.34%	▲1.51%	カナダ・ドル	82.24	▲0.15%	1.58%	▲4.33%
	米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	2,958.18	▲0.20%	12.64%	▲3.52%	ノルウェー・クローネ	12.79	0.00%	1.67%	▲4.77%
	英国 FTSE100	6,809.22	▲2.28%	1.84%	▲2.78%	ブラジル・レアル	29.09	▲0.31%	3.16%	▲3.00%
	ドイツ DAX	11,281.79	0.68%	6.09%	▲0.22%	香港ドル	13.99	0.29%	▲0.43%	▲2.10%
	香港 ハンセン指数	27,569.19	1.77%	7.48%	10.30%	シンガポール・ドル	80.72	0.00%	0.74%	▲0.53%
	中国 上海総合	2,601.72	0.22%	3.87%	▲0.08%	中国・人民元	16.17	0.19%	1.32%	0.25%
	インド ムンバイSENSEX	36,025.54	▲0.99%	1.57%	6.93%	インド・ルピー	1.56	0.65%	▲1.27%	1.30%
	ブラジル ボベスパ	97,677.19	1.64%	13.98%	16.17%	インドネシア・ルピア	0.78	1.30%	2.63%	5.41%
	債券関連	日本10年国債利回り	▲0.005%	▲0.015	▲0.015	▲0.115	トルコ・リラ	20.83	1.81%	▲0.10%
米国10年国債利回り		2.759%	▲0.026	0.020	▲0.358	南アフリカ・ランド	8.01	0.38%	6.37%	4.03%
ドイツ10年国債利回り		0.193%	▲0.069	▲0.057	▲0.205	メキシコ・ペソ	5.77	0.00%	4.15%	0.87%
米国ハイイールド債券		392.51	0.01%	4.18%	1.14%					
その他	東証REIT指数	1,829.18	0.86%	5.10%	4.73%	※債券の騰落率は利回りの変化幅				
	S&P先進国REIT指数	257.46	1.46%	10.40%	2.25%	※米国ハイイールド債券はICE BofAメリルリンチ・US・ハイイールド・BB-B・インデックス				
	S&P香港REIT指数	463.92	4.11%	5.61%	14.18%	※東証REIT指数は配当なし				
	S&PシンガポールREIT指数	335.10	2.01%	6.77%	8.35%	※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし				
	ブルームバーグ商品指数	81.07	▲0.38%	4.99%	▲4.20%	※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし				
NY金先物	1,304.20	1.68%	2.55%	5.83%	※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格					
アレリアンMLPインデックス	1,194.97	▲0.50%	17.29%	▲1.70%	※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み					
					※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示					

* 1/25休場の市場は直近値

■ 主要経済指標

【国内】

貿易統計(12月)・・・輸出は前年同月比▲3.8%。貿易収支は3カ月連続の赤字。携帯部品や半導体の輸出が低調。

【海外】

<米国>

中古住宅販売件数(12月)・・・前月比▲6.4%の年率換算499万戸、3年1カ月ぶりの低水準。前年同月比は▲10.3%。

<ユーロ圏>

総合PMI(購買担当者指数)(1月)・・・前月から▲0.4ポイントの50.7、2013年7月以来の低水準。

<中国>

実質GDP(国内総生産)成長率(2018年10-12月期)・・・前年同期比+6.4%。3四半期連続で伸びが鈍化。

小売売上高(12月)・・・前年同月比+8.2%。2018年は前年比+9.0%、自動車やスマートフォンの販売が不振。

固定資産投資(2018年)・・・前年比+5.9%。インフラ投資の伸びが同+3.8%と大幅に鈍化した。

■ 今週の焦点

【国内】

日付	イベント
1/31	鉱工業生産指数(12月)

【海外】

日付	イベント
1/29	米消費者信頼感指数(1月、コンファレンス・ボード調べ)
1/30	米実質GDP成長率(2018年10-12月期、速報値)
1/30	FOMC(米連邦公開市場委員会)結果発表
1/31	中国製造業PMI(1月、政府発表分)
2/1	米雇用統計(1月)
2/1	ISM(米供給管理協会)製造業景況指数(1月)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

[投資についての留意事項]

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.78%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%
2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%
3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.052%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



三井住友トラスト・アセットマネジメント

商号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。